

「地区別農家組合長会議での地域計画策定を委員が支援」

京都府 舞鶴市農業委員会 地区別会議（地区連絡会議）

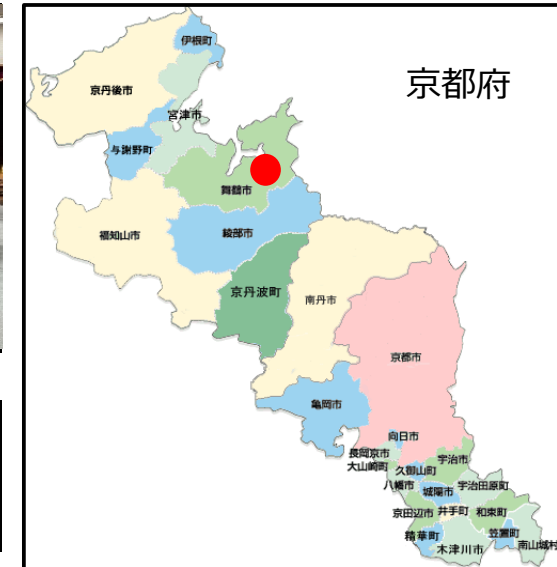
1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

○ 農業委員	:	○
○ 農地利用最適化推進委員	:	○
○ 事務局職員	:	○
○ 農家組合長	:	○
○ 市町村行政との連携状況	:	



2 地区の特徴、状況、課題

○「万願寺甘とう」や「舞鶴のお茶」など、全国に誇れる魅力ある農作物の生産に取り組んでいるが、農家の高齢化や担い手不足、有害鳥獣による被害、さらには中山間地域ならではの零細な経営規模等、地域農業を取り巻く課題は山積している。



3 委員による継続した話し合いの取組内容

○市内を6エリアに分割し地区別会議を設置。対象地域を明確にして最適化推進活動を行っている。
○地区別会議ごとに農家組合長説明会を開催し、農業委員と農地利用最適化推進委員による支援を表明、会議終了後には各農家組合長が市担当者と「守るべき農地の区域の決め方」、「地域計画の具体的な作成方法」等、具体の進め方の相談、協議を行った。

4 成果（京力農場プランの目標実現に向けた取組内容）

○京力農場プラン（人・農地プラン）が策定済の地域については、目標地図作成から地域計画の策定までの流れは作りやすいと考えられる。モデル地区となるよう取り組みを進めていきたい。

※事例候補（地区連絡会議の単位が望ましい）の選定や作成にあたっては、農業会議の現地推進役と相談してください